名護市津波ハザードマップ（大南区・大西区・大中区）

宮里公園(11m)
名護厚生園(10m)
市立中央図書館(13m)
宮里市営住宅(8m)
名護さくら保育園
ふたば公園(2m)
名座喜原公園(5m)
ファミリーマート大宮店
かねひで大宮市場
大宮中学校(6m)
柳児童公園(5m)
北部国道事務所
ゴールド柳給油所
那覇地方裁判所名護支部
宮里キリストの教会駐車場(9m)
名護地方合同庁舎
ホテルゆがふいんおきなわ
大宮児童公園(8m)
大宮小学校(9m)
夢が丘保育園
すだつ保育園
ファミリーマート宮里店
名護市営球場
宮里サンパーク公園(2m)
宮里公民館(4m)
21世紀の森公園ラグビー場
ファミリーマート大南4丁目店
市営陸上競技場
ビーチ管理棟(3m)
21世紀の森公園
名護市斎場
ローソン名護高校前
名護高等学校(14m)
大北ゴルフ練習場
名護商工高等学校(19m)
農業大学校
大西サンライト公園(8m)
21世紀の森ビーチ
大南公民館(3m)
桃源の郷
ぽんきっき保育園(3m)
21世紀の森体育館
大南交番
海青保育園
山田原公園
大北郵便局
大西公民館(13m)
北部合同庁舎
名護中学校(4m)
名護市B&G海洋センタープール
名護市役所(3m)
名護市民会館(4m)
名護小学校(8m)
大中公園(17m)
ホテルデルフィーノ名護
大中緑地公園(14m)
すみれ保育園(2m)
あい保育園
うみのほし幼稚園(15m)
名護下水処理場
大西トンネル
名護オートガス
屋部土建ビル
ココストア市役所前店
ファミリーマート大西通り店
九年又ダム
港公民館(3m)
昭和橋
あい中央保育園
北部福祉保健所
ローソン大中店
大中郵便局
県立北部病院(17m)
大中公民館(4m)
嵩原公園(20m)
産業支援センター
名護市営市場(2m)
大東交番
出雲殿
あすなろ保育園
大東公民館(4m)
まちなか市営住宅
名護漁港
下袋児童公園(4m)
NTT西日本名護
大東区公園(13m)
城公民館(3m)
名護城跡
ひんぷんガジュマル
さくら公園
上袋児童公園(4m)

宮里 宮里1 宮里3 宮里4 宮里5 宮里6 宮里7
大南 大南1 大南2 大南3 大南4
大西 大西1 大西2 大西3 大西4 大西5
大中 大中1 大中3 大中4
大北 大北1 大北2 大北4 大北5
港 港1 港2
城 城1 城2 城3
大東 大東1 大東2 大東3 大東4
名護湾
東屋部川

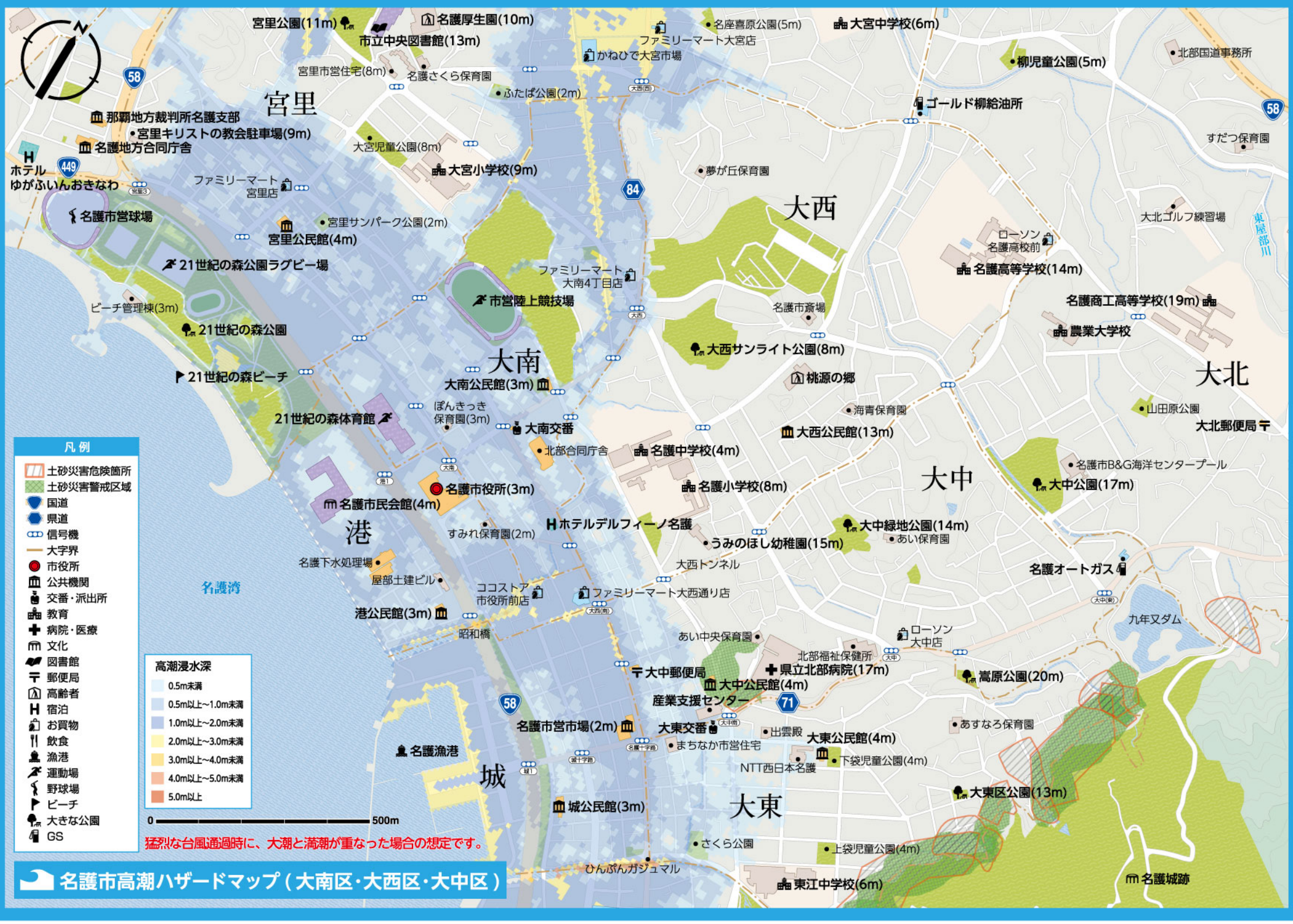
津波避難場所	海抜 m
❶ 大中緑地公園	14m
❷ 嵩原公園	20m
❸ 大西公民館	13m
❹ うみのほし幼稚園	15m
❺ 大宮小学校	9m
❻ 柳児童公園	5m
❼ 大中公園	17m
❽ 大東区公園	13m
❾ 宮里公園	11m
❿ 市立中央図書館	13m
⓫ 名護厚生園	10m
⓬ 大宮中学校	6m
⓭ 宮里キリストの教会駐車場	9m
津波避難ビル	
⓮ ホテルゆがふいんおきなわ	
⓯ ホテルデルフィーノ名護	
⓰ 産業支援センター	

津波の恐れがある時には海岸からできるだけ遠く、できるだけ高い場所へ避難しましょう。

0 500m

凡例
津波避難場所 津波避難ビル 土砂災害危険箇所 土砂災害警戒区域 国道 県道 信号機 大字界 市役所 公共機関 交番・派出所 教育
病院・医療 文化 図書館 郵便局 高齢者 宿泊 お買物 飲食 漁港 運動場 野球場 ビーチ 大きな公園 GS

津波浸水深
0.01m以上～0.3m未満 0.3m以上～1.0m未満 1.0m以上～2.0m未満
2.0m以上～5.0m未満 5.0m以上～10.0m未満



名護市高潮ハザードマップ（大南区・大西区・大中区）

ハザードマップの使い方

① ハザードマップの見方

ハザードマップでは、津波浸水場所と水深予測を色分けして表示しています。浸水の目安は下記を参照してください。また、地図内の ▨ で表記されているエリアは**土砂災害危険箇所**、▨ で表記されているエリアは**土砂災害警戒区域**を示しています。現在お住まいの周辺で予測される災害状況を踏まえ、安全な避難場所までのルートの選定にご利用ください。

※高潮ハザードマップは浸水深の色分けが津波ハザードマップとは違いますのでご注意ください。

- **浸水深：0.3～1m** 避難行動がとれなく（動くことができなく）なる。
- **浸水深：1～2m** 津波に巻き込まれた場合、ほとんどの人が亡くなる。
- **浸水深：2～5m** 木造家屋のほとんどが全壊する。
- **浸水深：5～10m** 2階建ての建物（あるいは2階部分までが）が水没する。
- **浸水深：10m以上** 3階建ての建物（あるいは3階部分までが）が完全に水没する。

この防災マップは、現行の調査要領によって収集された情報を反映しております。地図で示す各警戒区域外でも、土砂崩れや浸水などの災害が起こる事がありますので住民一人一人の心がけが重要です。

② 避難場所を確認しましょう

それぞれ災害の種別を考慮し、悪天候時や、夜間の視界が悪いことを想定して家族全員で避難場所を確認してください。

③ 避難ルートを地図に記入しましょう

災害の種別による避難場所までの安全なルートを、背面の地図に記入しておきましょう。
家族全員の目の届く所に貼り出しておくことにより、いつでも確認ができます。

④ 避難時の持ち出し品をチェックしましょう

避難時の持ち物チェックリストをもとに事前に準備をしておきましょう。緊急時にすぐに持ち出せるように玄関付近など、保管場所も工夫してみましょう。

避難時持ち出し品

- □ 非常用飲料水
- □ 救急用品（包帯・三角巾・消毒液等）
- 小さい子供がいる家庭は □ ミルク、ほ乳びん
- □ 食料（カップ麺・缶詰・乾パン等）
- □ 筆記用具（鉛筆・ノート等）
- 小さい子供がいる家庭は □ おむつ、ウエットティッシュ
- □ 貴重品（現金・通帳・印鑑等）
- □ 衣類（Tシャツ・ジャンパー・下着等）
- 小さい子供がいる家庭は □ 肌着などの衣類
- □ 懐中電灯（予備電池）
- □ マッチやライター ろうそくなど
- □ その他 1
- □ 携帯ラジオ（予備電池）
- □ 軍手（厚手の手袋）ヘルメット
- □ その他 2

台風について

① 台風が接近したら、まず家の補強

補強する場所は、雨戸、窓ガラス、塀、物干し、アンテナ、看板など。接近までに時間がある場合は、防水シートや角材等も用意しましょう。
また、植木鉢は強風で倒されたり、飛ばされる恐れがあるので１ヶ所にまとめておくと安全です。

② 停電や断水に備え、備品のチェック

飲料水、食料、簡単な医療品、下着、懐中電灯、ライター、ラジオは揃えてリュックに入れておきましょう。

非常備蓄品

- □ 非常用飲料水
- □ 下着（2～3着分）
- □ マッチやライター ろうそくなど
- □ 食料（カップ麺・缶詰・米など 4～5食分）
- □ 懐中電灯（予備電池）
- □ ラジオ（予備電池）
- □ 医療品
- □ 水の確保　1人1日あたり3ℓの水が必要といわれています。「洗う」「飲む」「トイレに流す」などいろいろなところで使う必要がありますので、お風呂の水はいつもはっておくようにしましょう。

※1人最低3日分は用意しておきましょう。　※非常時用備蓄品は年に1度はチェックして、新しい物に交換しましょう。

③ 気象情報に注意しましょう

台風等の気象情報は、テレビやラジオ、インターネットなどで最新の情報を収集し、町や防災機関の広報等にも注意して聞いておきましょう。
沖縄気象台
http://www.jma-net.go.jp/okinawa/

大雨について

① 急傾斜地・がけ近くは土砂災害に注意

大雨や集中豪雨で発生する土砂災害。
1. 小石がパラパラ落ちる。
2. 地面にひび割れができる。
3. 斜面から濁った水が流れ出ている。

等を発見したら注意しましょう。
また、避難勧告が出たらすぐに避難してください。

② 冠水した道路の運転に注意

冠水路は迂回をし侵入しないようにしましょう。
冠水した道路の注意
1. 水没したらドアが開くうちに避難する。
2. ゆっくり走っても走りきれるとは限らない。
3. 速度を上げて走ると巻き上げる水量が増え、エンジンが止まりやすくなる。
4. エンジンに水が入れば止まってしまう。
5. 冠水路は水深も水の中の様子もわからない。

名護市

ハザードマップ

2015年3月

避難時の注意

いざ避難となった時に・・

- できるだけ軽装で、はきなれた靴を着用しましょう。裸足や長靴は禁物です。
- 隣近所で助け合いながら避難しましょう。
- 一緒に避難する人とはぐれないように、特に子供から目を離さないようにしましょう。
- なるべく乗り物は使わず、徒歩で避難しましょう。

さらに大雨・台風の時は

- マンホールや側溝に注意し、杖などで水面下の安全を確認しながら歩きましょう。
- 強風で危険な物が飛んでくる恐れがあるので、ヘルメットや防災ずきん、厚手の帽子などをかぶるようにしましょう。

ご存知ですか？伝言ダイヤル ☎ 171

地震など大災害発生時は、安否確認、見舞、問合せなどの電話が急激に増加し、電話がつながり難い状況（電話ふくそう）が発災当日～数日間続きます。伝言ダイアルは、安否確認の伝言を登録できるサービスです。
局番無しの171をダイアル後、ガイダンスに従ってご利用ください。
事前の登録は不要なので、災害時は誰でも利用する事ができます。

地震について

① 落ち着いて身の安全を確保する

テーブルや机の下に身を隠すなどして、まずは自分の身の安全を確保してください。

② あわてず冷静に出火を防ぐ

使用中の火を素早く消しガスの元栓を閉めて下さい。もしも火災がおきたら隣近所に協力を呼びかけ、落ち着いて消火にあたりましょう。

③ 窓や戸を空けて出口を確保する

地震の影響による建物のゆがみで戸や窓が開かなくなることがあるので慌てずに出口の確保を行いましょう。

④ 慌てて外に飛び出さない

落下物や建物、ブロック塀の倒壊などの危険があります。周囲の状況をよく確かめ、落ち着いて行動しましょう。

⑤ 停電後の通電火災を防ぐ

避難で家を空ける時は電気プラグを全て抜いておき、通電した際の漏電や倒れた電気ストーブなどによる出火を予防しましょう。

⑥ 避難は徒歩で荷物は最小限に

非常用品はリュック等に入れて一つにまとめておき、避難する際にはエレベーターや自動車は使用しないようにしましょう。

⑦ 地震による土砂災害、津波に注意

地震によって、がけ崩れ、土石流、津波が発生するおそれがあります。危険のある地域では早めに避難しましょう。

沿岸地域の方は特に、地震直後の津波情報にも耳を傾けてください。

津波について

① 地震の大きさで自己判断しない

1896年の明治三陸地震津波では、沿岸での最大震度3程度と小さく避難した人が少なかったため、被害が拡大しています。この地震の津波遡上高が最大で38.2mを記録しています。小さい揺れでも津波が押し寄せることがあります。

② 津波の前には必ず潮が引くとは限らない

地震の発生の仕方によっては、いきなり大きな波が押し寄せることもあります。平成15年（2003年）十勝沖地震による津波や、2004年のスマトラ沖地震の際にスリランカやインドの沿岸に押し寄せた津波では、直前に潮が引くことなく大きな波が押し寄せました。

③ 海岸の地形で津波の高さは変化します

岬の先端やV字型の湾の奥などの特殊な地形の場所では、波が集中するので、特に注意が必要です。津波は反射を繰り返すことで何回も押し寄せたり、複数の波が重なって著しく高い波となることもあります。後で来襲する津波のほうが高くなることもあります。

④ 津波のスピードは思うよりも早い

オリンピックの短距離走選手なみの速さで陸上に押し寄せるので、普通の人が走って逃げ切れるものではありません。津波から命を守るためには、津波が海岸にやってくるのを見てから避難を始めたのでは間に合わないのです。速やかに避難しましょう。

⑤ 日本で一番大きな津波

2011年3月11日に発生した「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」による津波では、『東北地方太平洋沖地震津波合同調査グループ』による調査により、岩手県大船渡市の綾里湾で局所的に39.7mの遡上高（海岸から内陸へ津波がかけ上がった高さ）が観測されました。
記録に残っている中では、1896年の明治三陸津波（遡上高で約38.2mと推定：同じく岩手県大船渡市）を上回り、これまでに日本で記録された最大の津波となりました。

防災メモ

氏名	生年月日	血液型	緊急連絡先番号

家族の集合場所：

名護市役所
TEL:(0980)-53-1212（内線 213）
FAX:(0980)-53-6210
モバイルサイト QR
eメールアドレス　soumu@city.nago.okinawa.jp
ホームページ　http://www.city.nago.okinawa.jp/
モバイルページ　http://mobile.city.nago.okinawa.jp/